



**肺炎に対する意識・実態調査
～内科医200人と、
65歳以上の基礎疾患保有者男女200人を対象に
認識の違いを探る～**

参考資料

《調査概要》

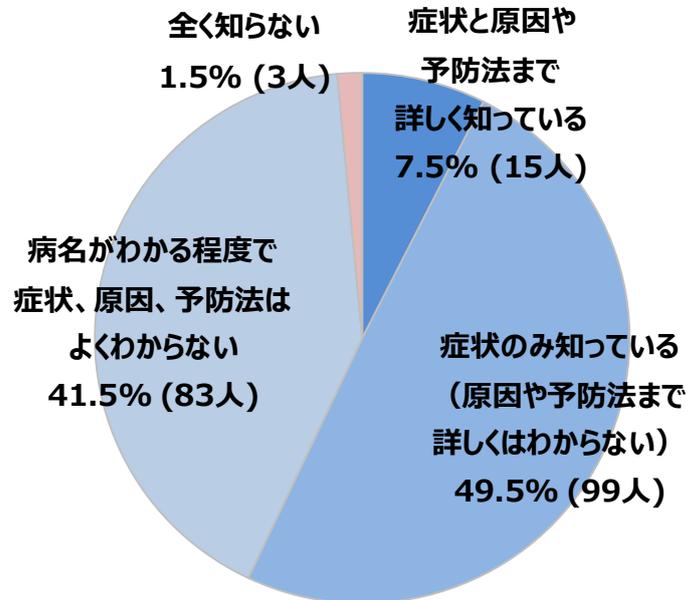
- 調査目的：** 基礎疾患を持つ高齢者の肺炎および肺炎球菌ワクチンについての認識および意識、医師とのコミュニケーションの実態を把握する。
- 調査対象：** 【患者（生活者）】65歳以上の基礎疾患保有の男女200名
(65～74歳男女各50名、75歳以上男女各50名)
- 【医師】全国の一般内科医200名
※予防接種協力医療機関施設所属
- 調査方法：** インターネット調査
- 調査期間：** 2021年10月6日（水）～10月8日（金）

患者（高齢者）調査篇

■ 調査結果の詳細

【患者】Q1]あなたは肺炎についてどの程度ご存じですか？（SA＝単一回答）

※N＝全体（200名）

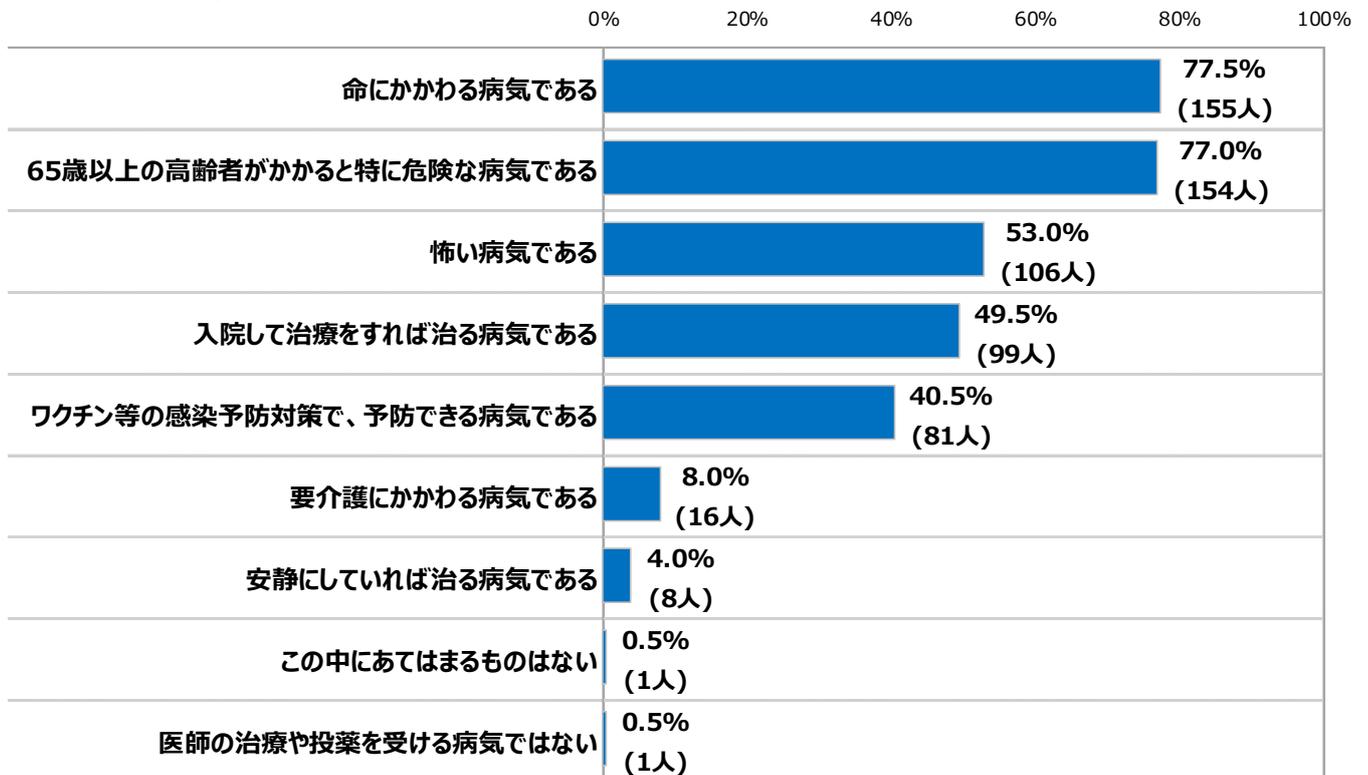


【患者】Q2]

あなたは肺炎について、どのようなイメージを持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

（MA＝複数回答）

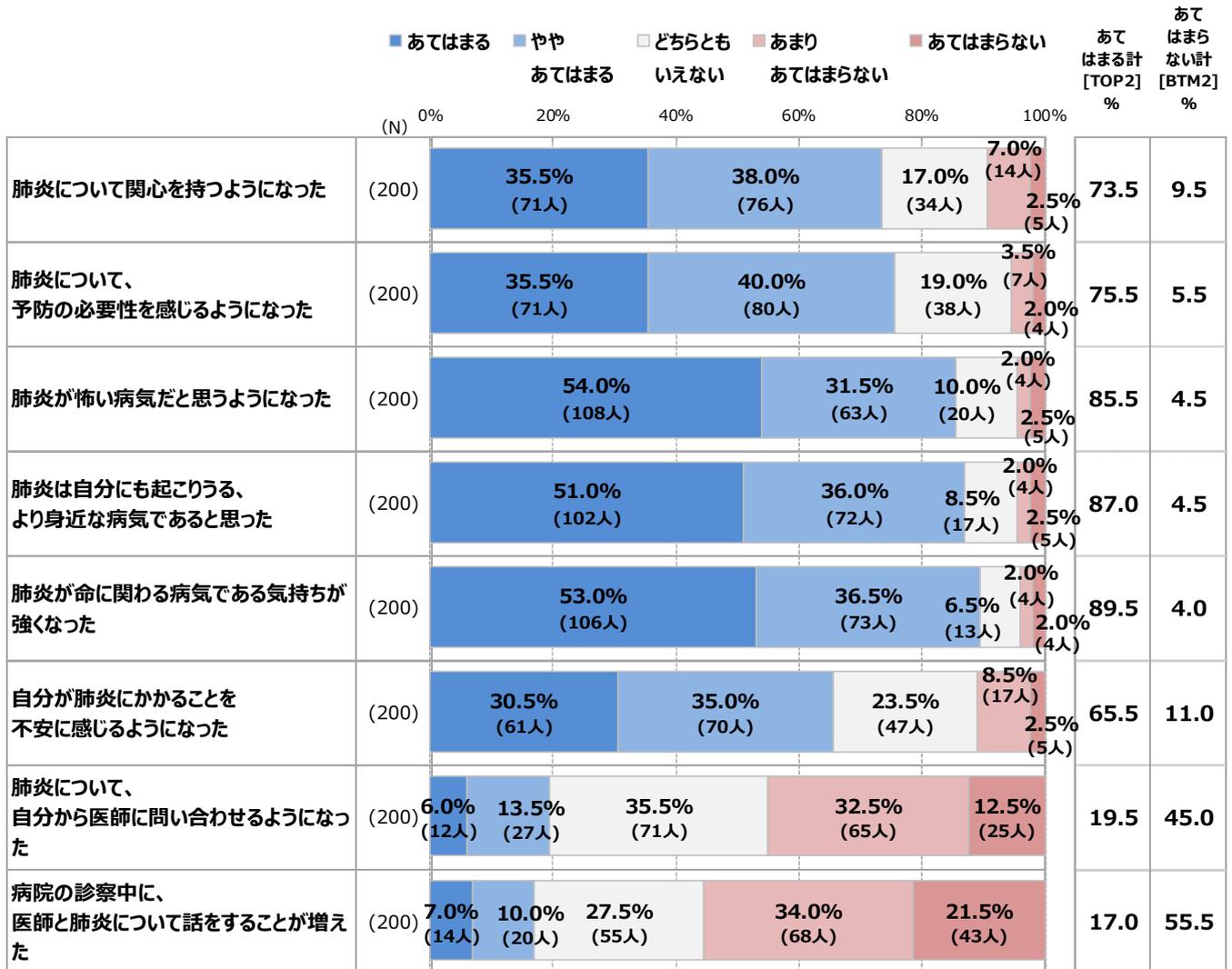
※N＝全体（200名）



■ 調査結果の詳細

[[患者]Q3]新型コロナウイルス感染症の流行以降、「肺炎」についてのあなたの意識や行動は、流行前と比べてどのように変化しましたか。(SA)

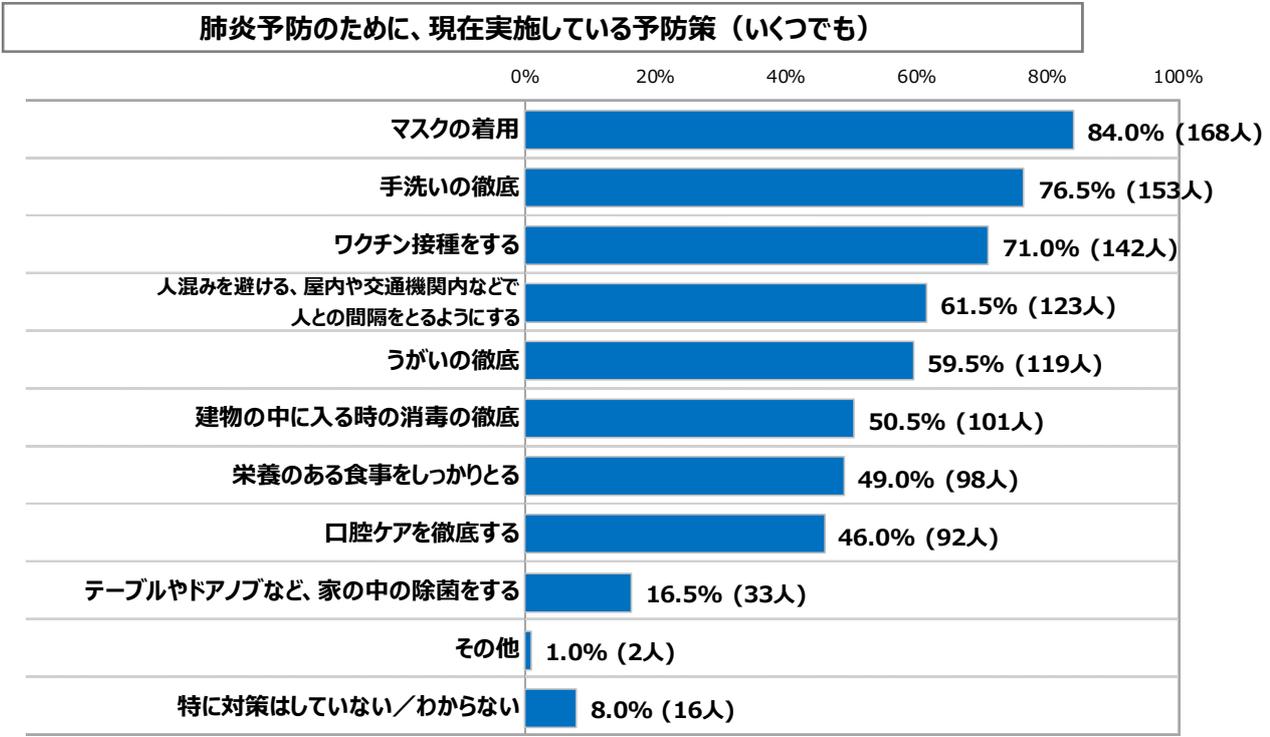
※N=全体 (200名)



■ 調査結果の詳細

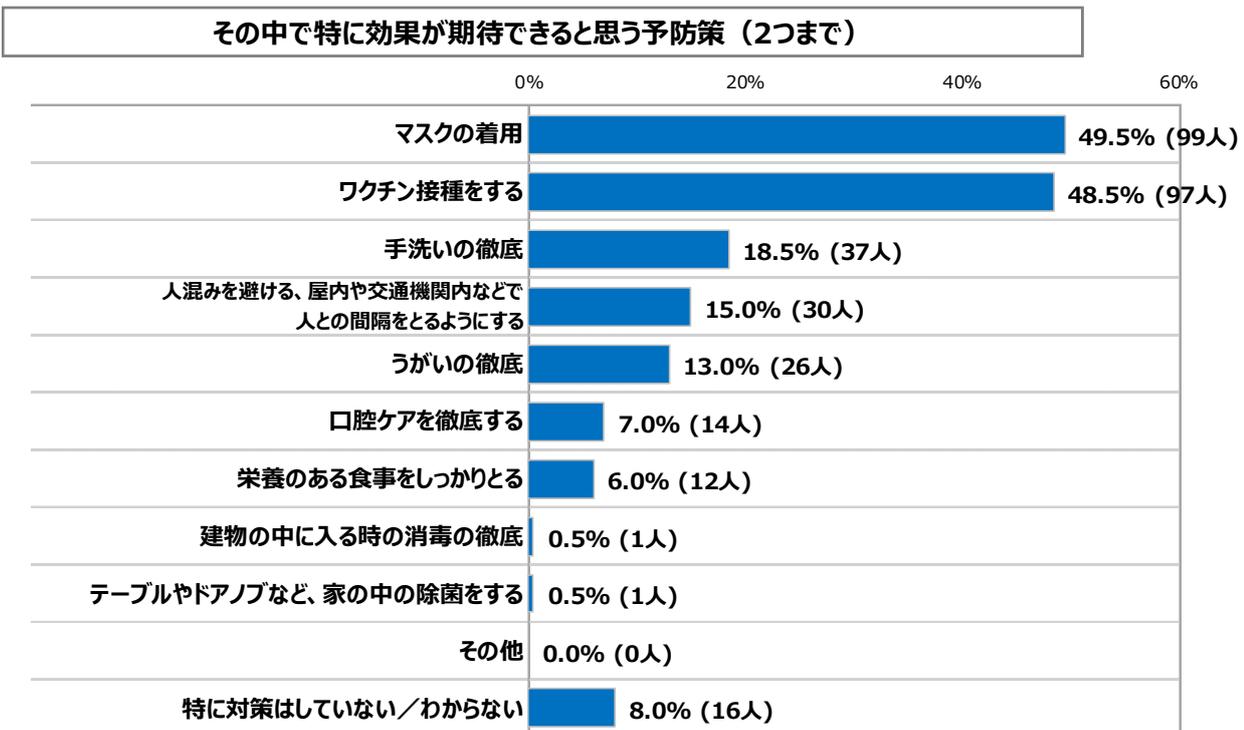
【患者】Q4S1】肺炎予防のために、あなたが現在実施している予防策と、その中で特に効果が期待できると思う予防策についてあてはまるものをお選びください。(MA)

※N=全体(200名)



【患者】Q4S2】肺炎予防のために、あなたが現在実施している予防策と、その中で特に効果が期待できると思う予防策についてあてはまるものをお選びください。(2つまで)

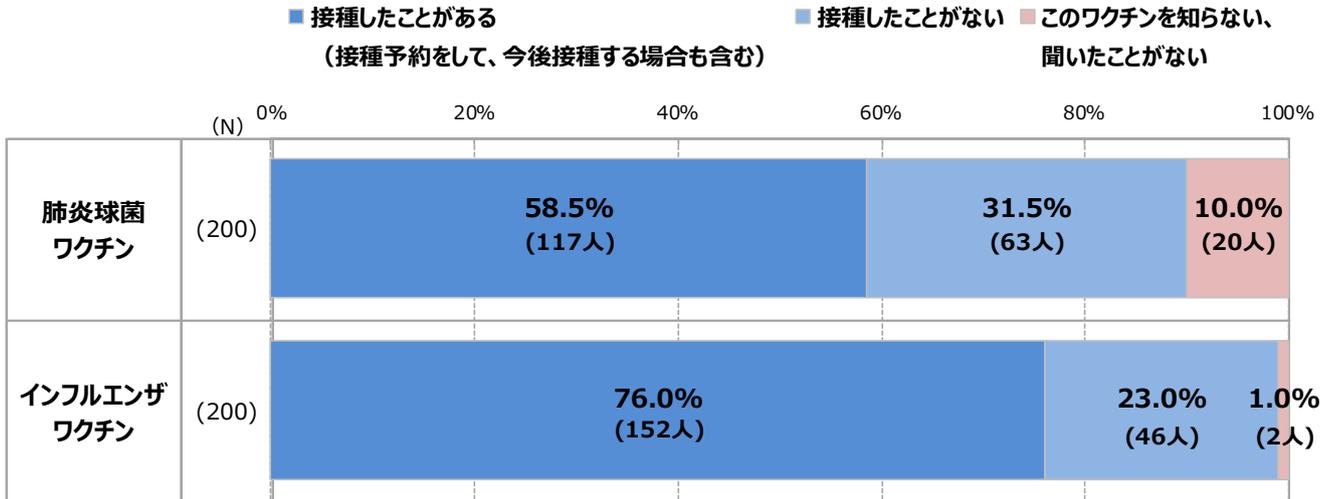
※N=全体(200名)



■ 調査結果の詳細

【患者】Q5】あなたは、以下のワクチンをご存じでしたか？また接種したことがありますか？（SA）

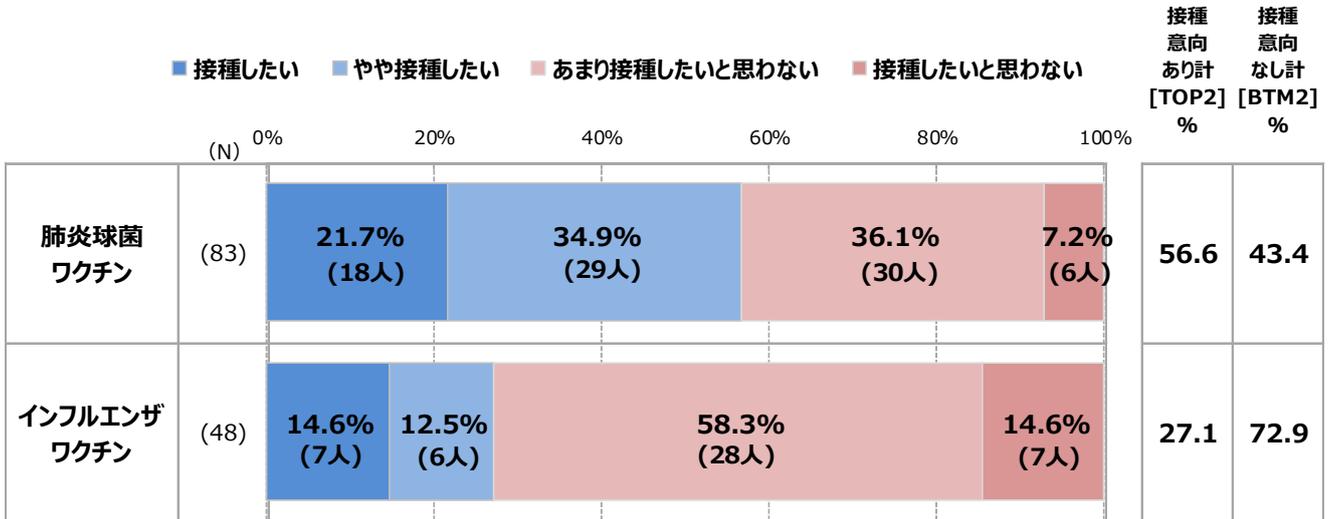
※N=全体（200名）



【患者】Q6】今後、以下のワクチンを接種する意向についてあてはまるものをお答えください。

※このアンケートを答える前のあなたの意識としてお答えください。（SA）

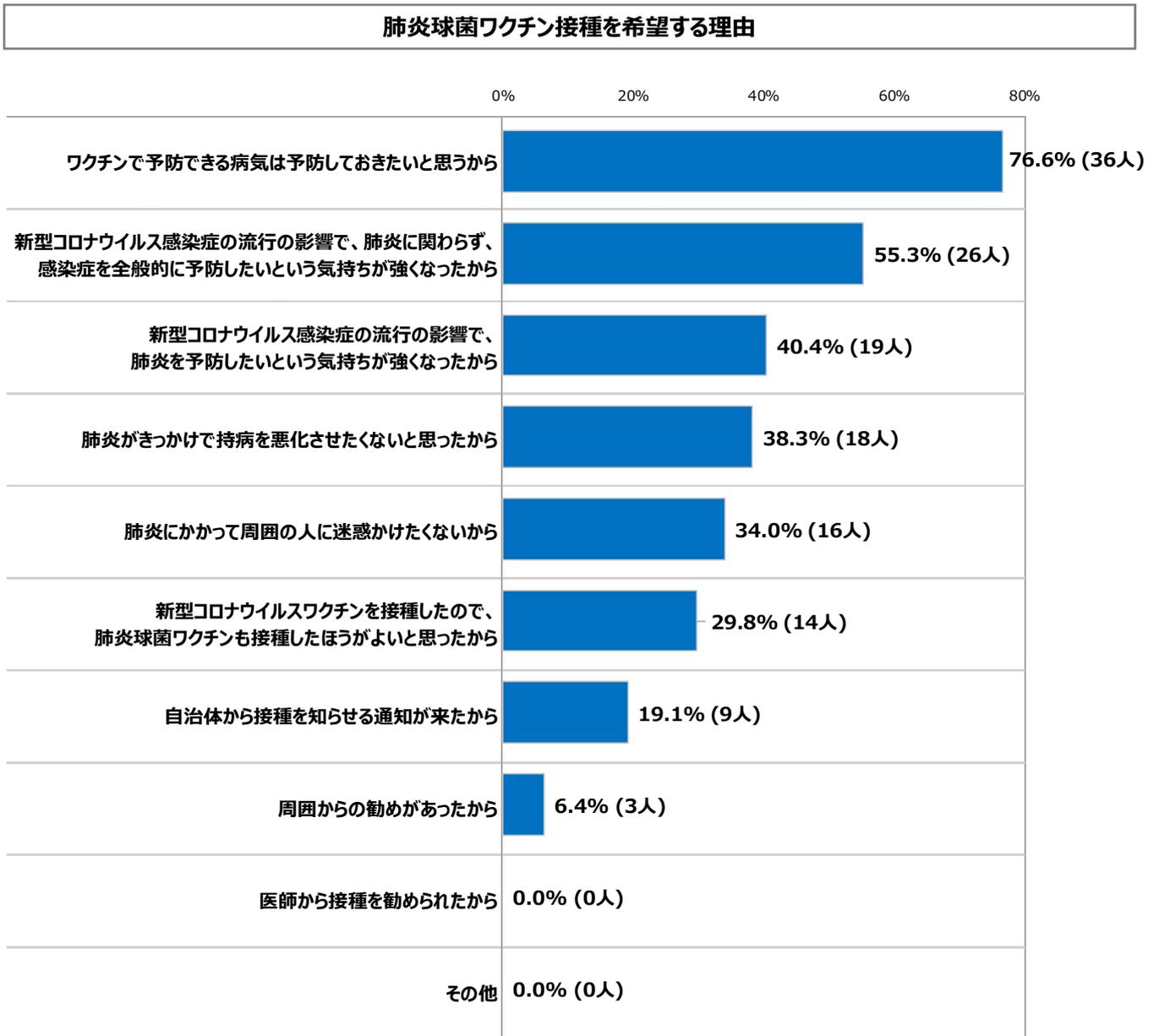
※N=各ワクチン未接種者



■ 調査結果の詳細

[[患者]Q7]肺炎球菌ワクチン接種を希望する理由を教えてください。(MA)

※N=肺炎球菌ワクチン未接種 かつ 接種意向者 (47名)

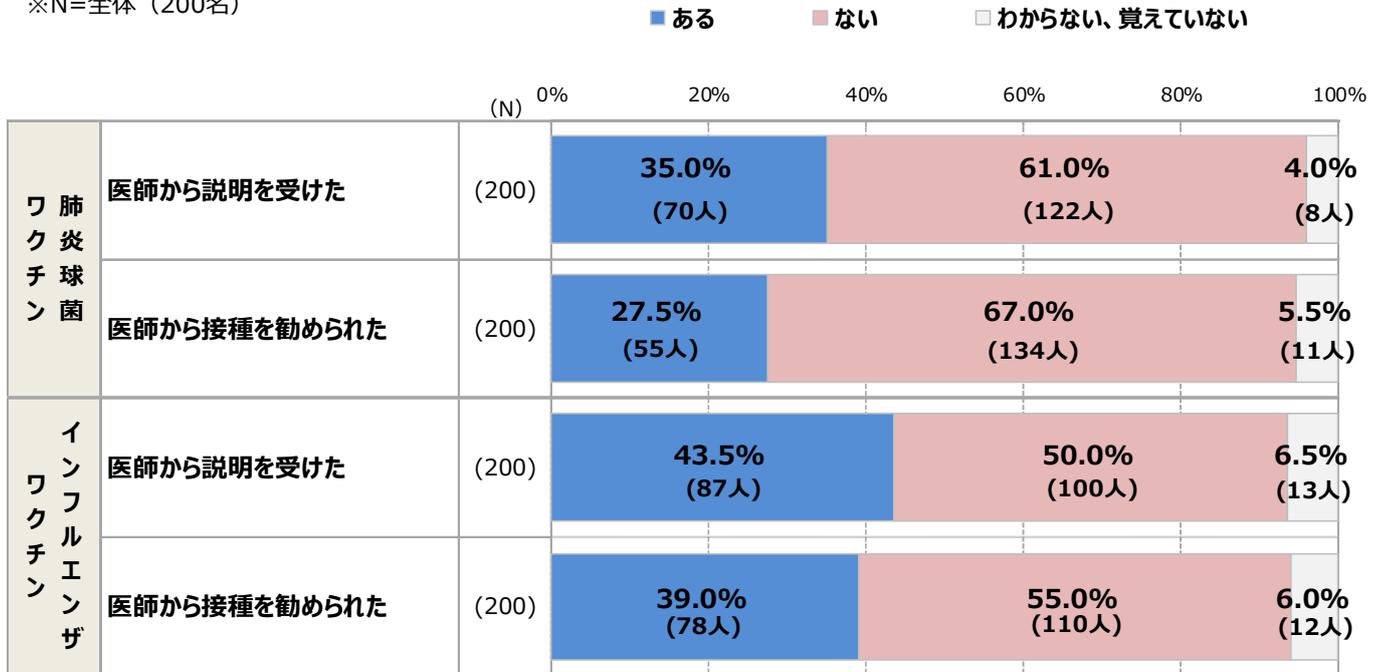


■ 調査結果の詳細

【患者】Q8

新型コロナウイルス感染症流行以降、以下のワクチンについて、医師から説明を受けたことはありますか？
また接種をすすめられたことはありますか？ ※かかりつけ医に限らずお答えください。（SA）

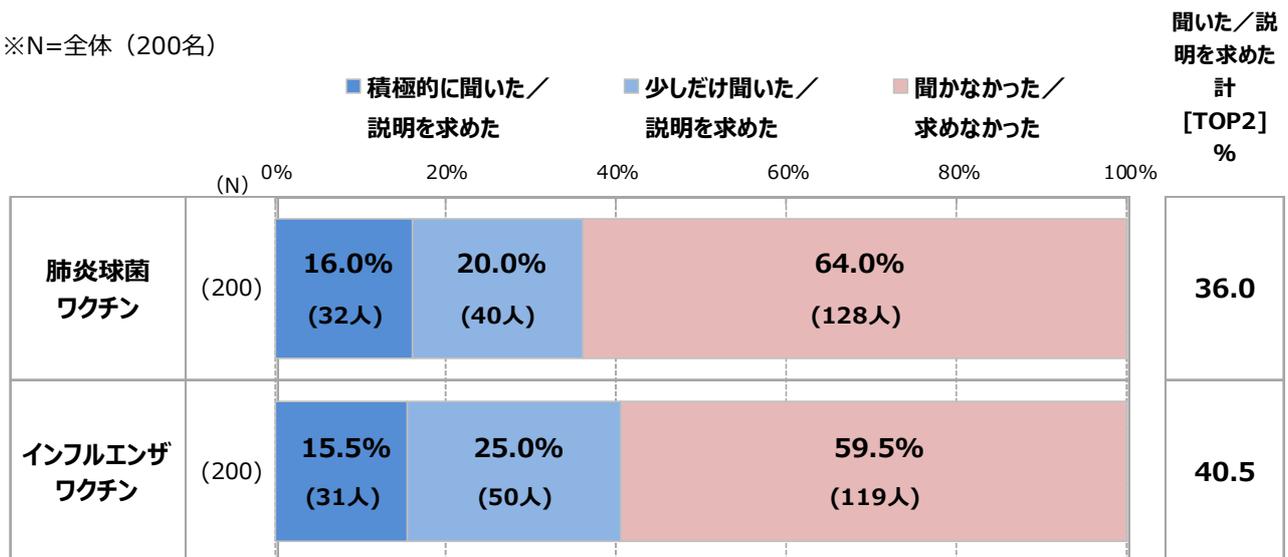
※N=全体（200名）



【患者】Q9

新型コロナウイルス感染症流行以降、以下のワクチンについて、あなたご自身から気になることを、医師に質問したり、説明を求めたことはありますか？ ※かかりつけ医に限らずお答えください。（SA）

※N=全体（200名）

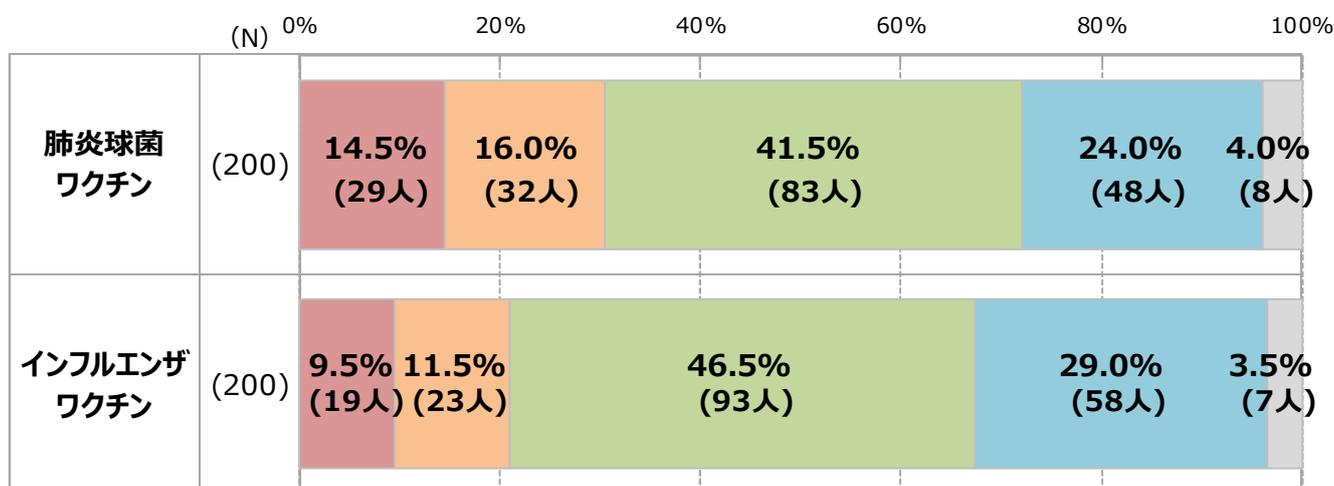


■ 調査結果の詳細

[[患者]Q10]以下のワクチンを接種することを判断する際に、どのような方法で決まるのが望ましいですか。(SA)

※N=全体(200名)

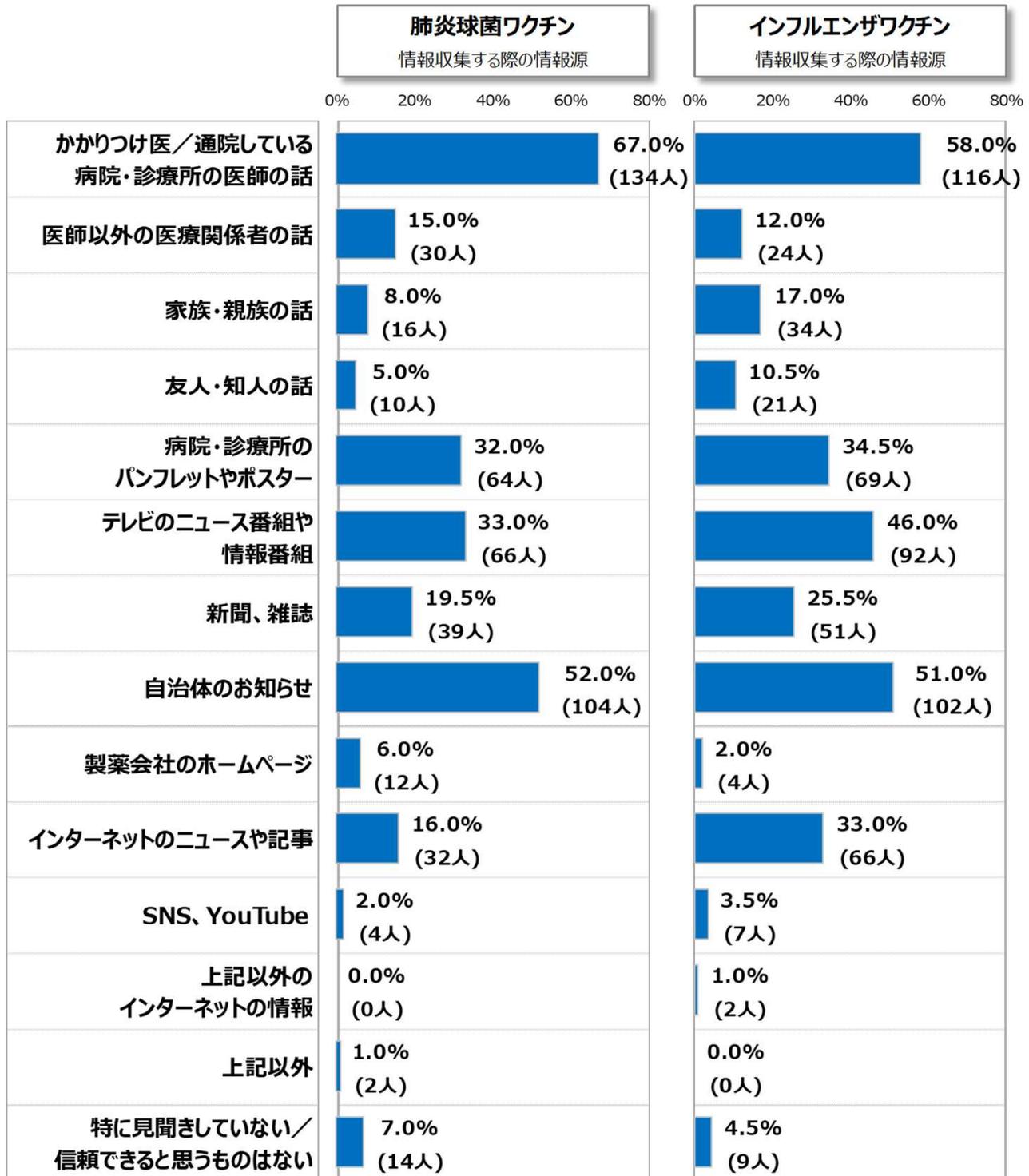
- 自分では決められないので医師から積極的に接種を勧めてほしい
- 自分では決められないので医師から積極的に説明をもらってから一緒に考えたい
- 医師からワクチンによる予防の選択肢を説明してもらったうえで、自分で決定したい
- 自分で調べて、自分の判断で医師に接種を依頼したい(医師からの説明は特に必要ない)
- その他



■ 調査結果の詳細

【患者】Q11】【肺炎球菌ワクチン】【インフルエンザワクチン】について
情報収集をする際の情報源をすべてお知らせください。(MA)

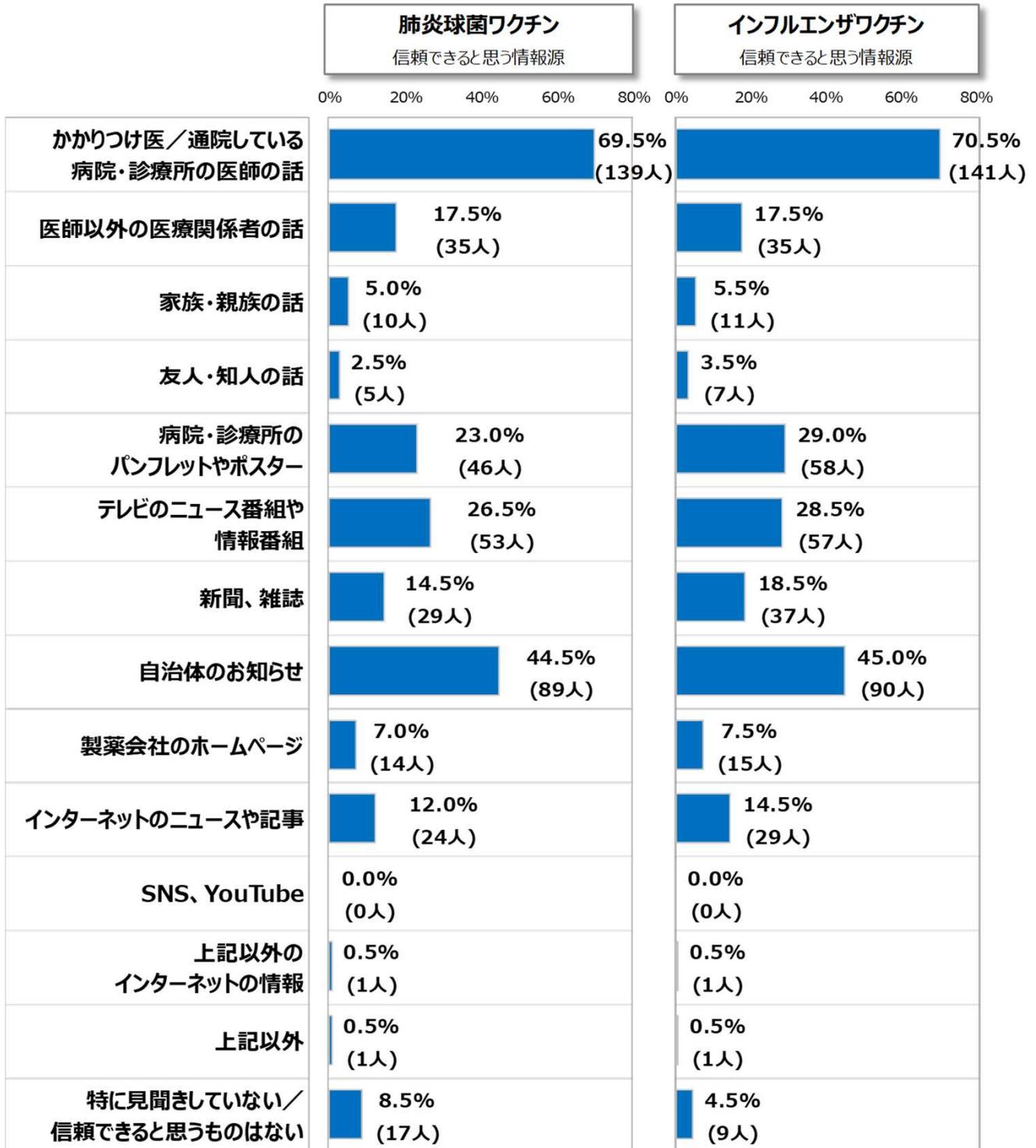
※N=全体(200名)



■ 調査結果の詳細

【患者】Q11 【肺炎球菌ワクチン】【インフルエンザワクチン】について
情報収集をする際の情報源をすべてお知らせください。(MA)

※N=全体 (200名)



■ 調査結果の詳細

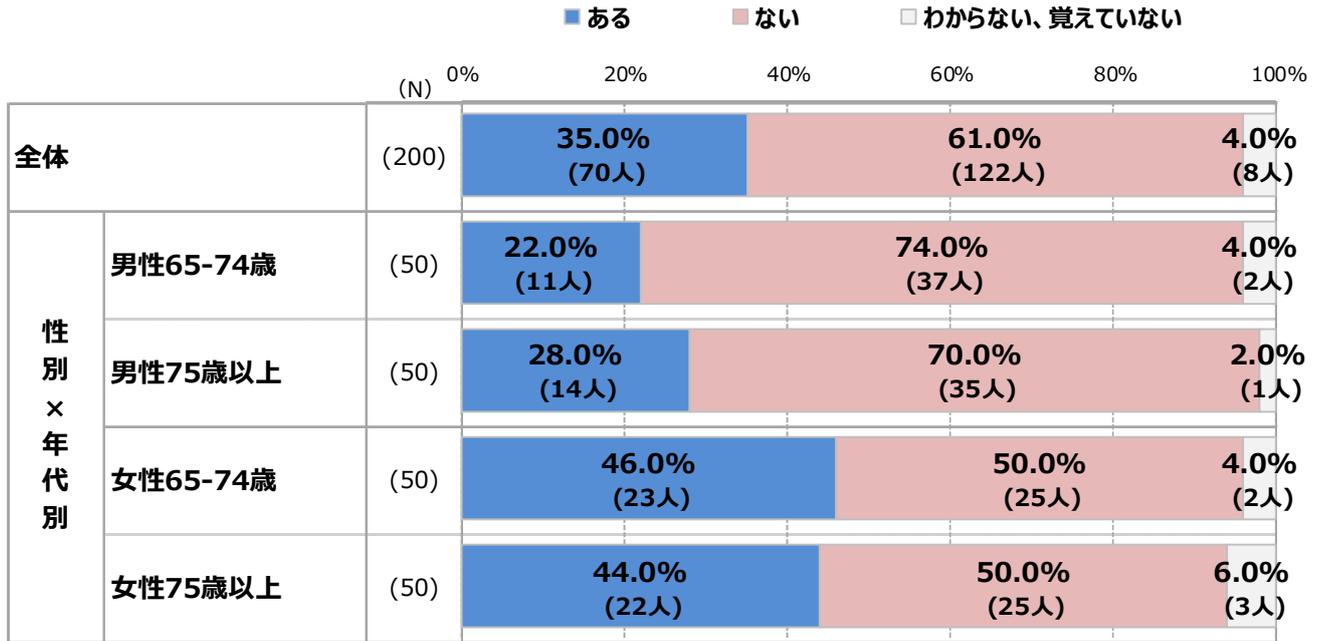
【性別×年代別】

【患者】Q8

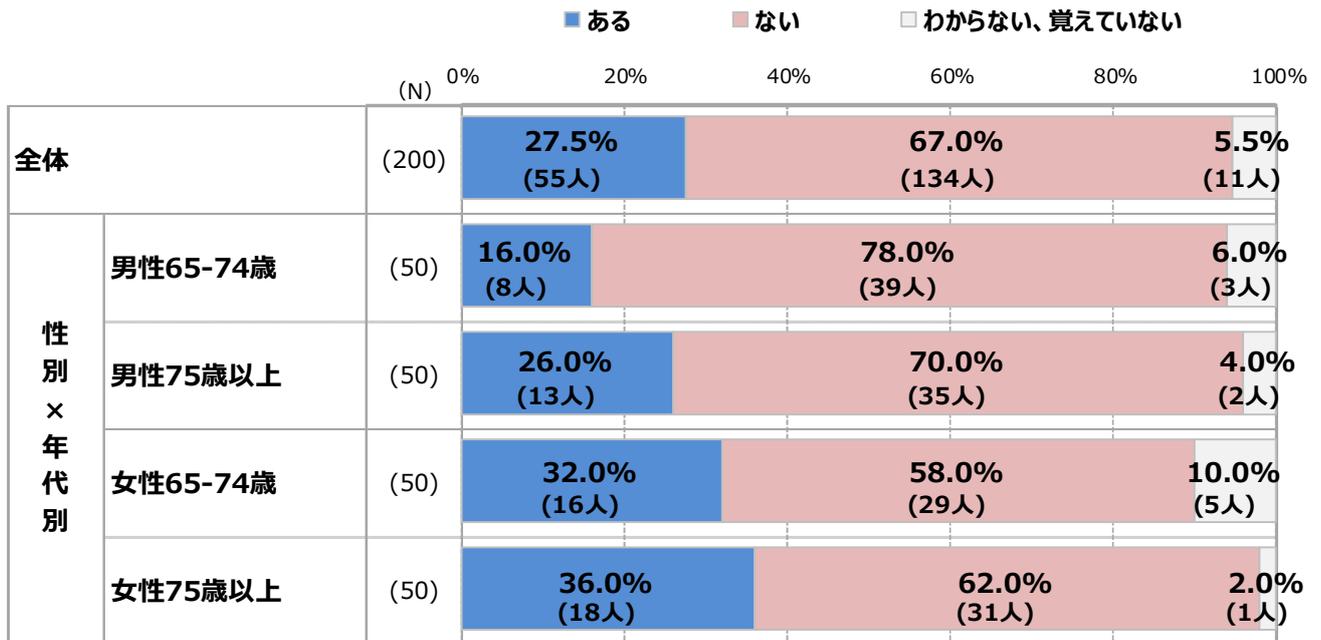
新型コロナウイルス感染症流行以降、以下のワクチンについて、医師から説明を受けたことはありますか？
また接種をすすめられたことはありますか？※かかりつけ医に限らずお答えください。（SA）

※N=全体（200名）

【肺炎球菌ワクチン】医師から説明を受けた



【肺炎球菌ワクチン】医師から接種を勧められた



■ 調査結果の詳細

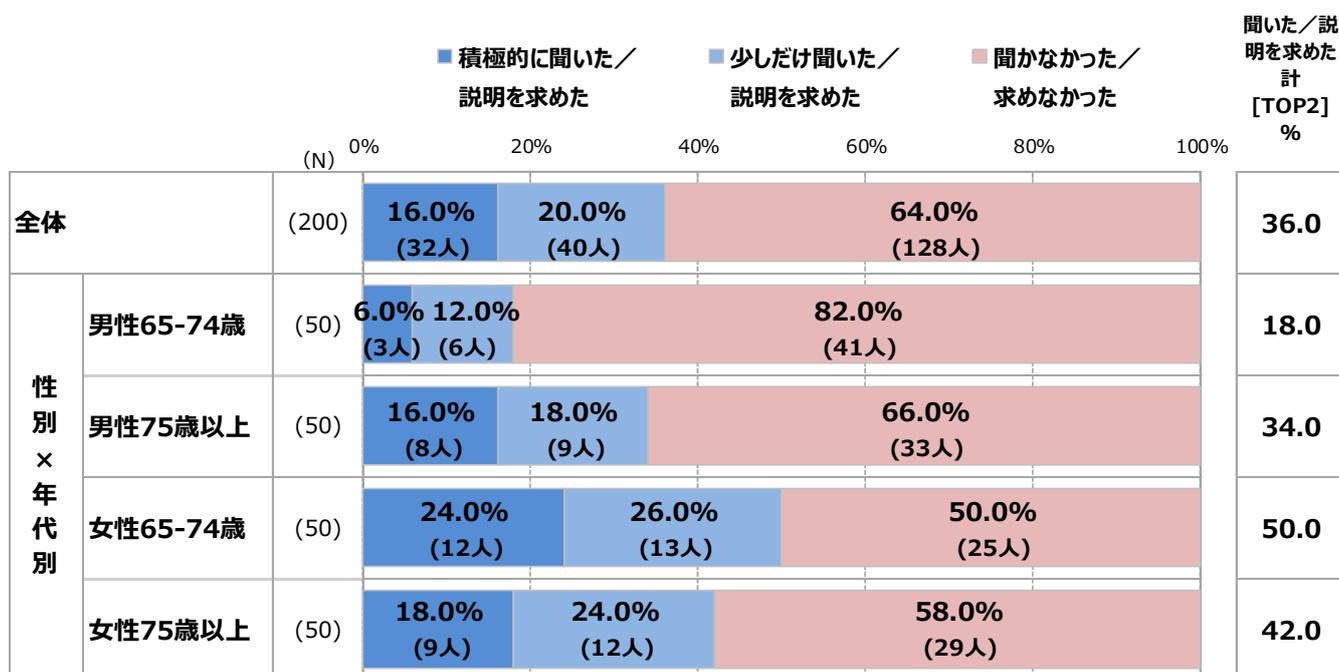
【性別×年代別】

【患者】Q9

新型コロナウイルス感染症流行以降、以下のワクチンについて、あなたご自身から気になることを、医師に質問したり、説明を求めたことはありますか？ ※かかりつけ医に限らずお答えください。（SA）

※N=全体（200名）

【肺炎球菌ワクチン】医師に質問したり、説明を求めた



医師調査篇

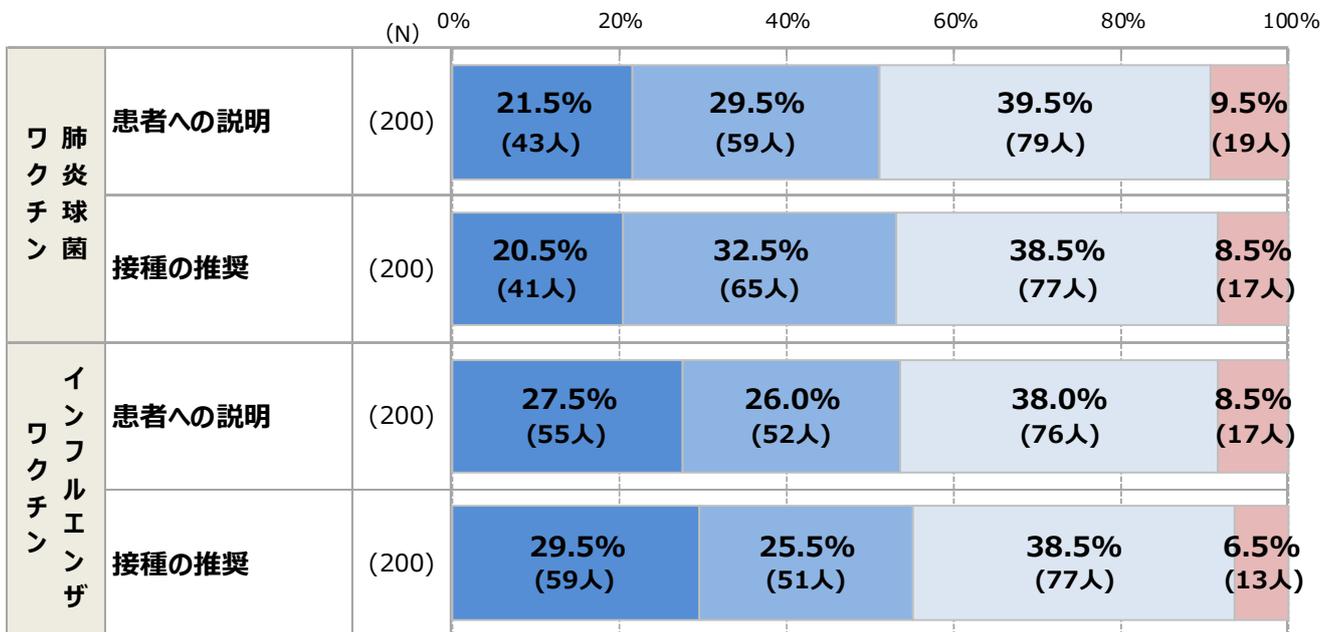
■ 調査結果の詳細

[[医師]Q1]

新型コロナウイルス感染症流行以降、65歳以上の患者さんに対する以下のワクチンの説明／接種の推奨について最も近い状況についてお答えください。※患者さんのご家族に対する説明も含めてお答えください。(SA)

※N=全体(200名)

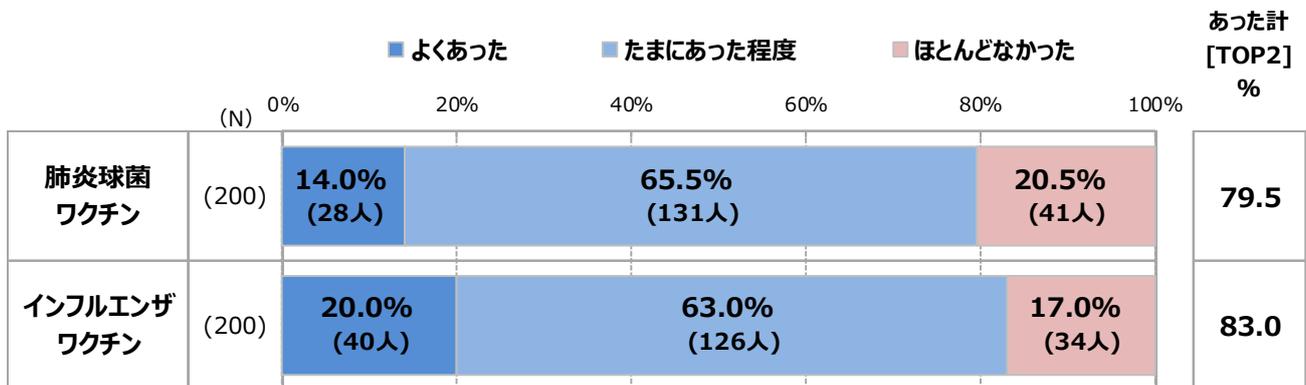
- 原則65歳以上の全ての患者さんに、ワクチン接種について説明／接種勧奨をしている
- 肺炎等のリスクが高くなる疾患や、既往歴がある患者さんなどには、自分から説明／接種勧奨をしている
- 患者さんから質問があった時のみ説明／接種勧奨をしている
- 特に説明／接種勧奨はしていない



■ 調査結果の詳細

[[医師]Q2]新型コロナウイルス感染症流行以降、以下のワクチンについて、患者さんご自身からの質問があったり、説明を求められたことはありますか。(SA)

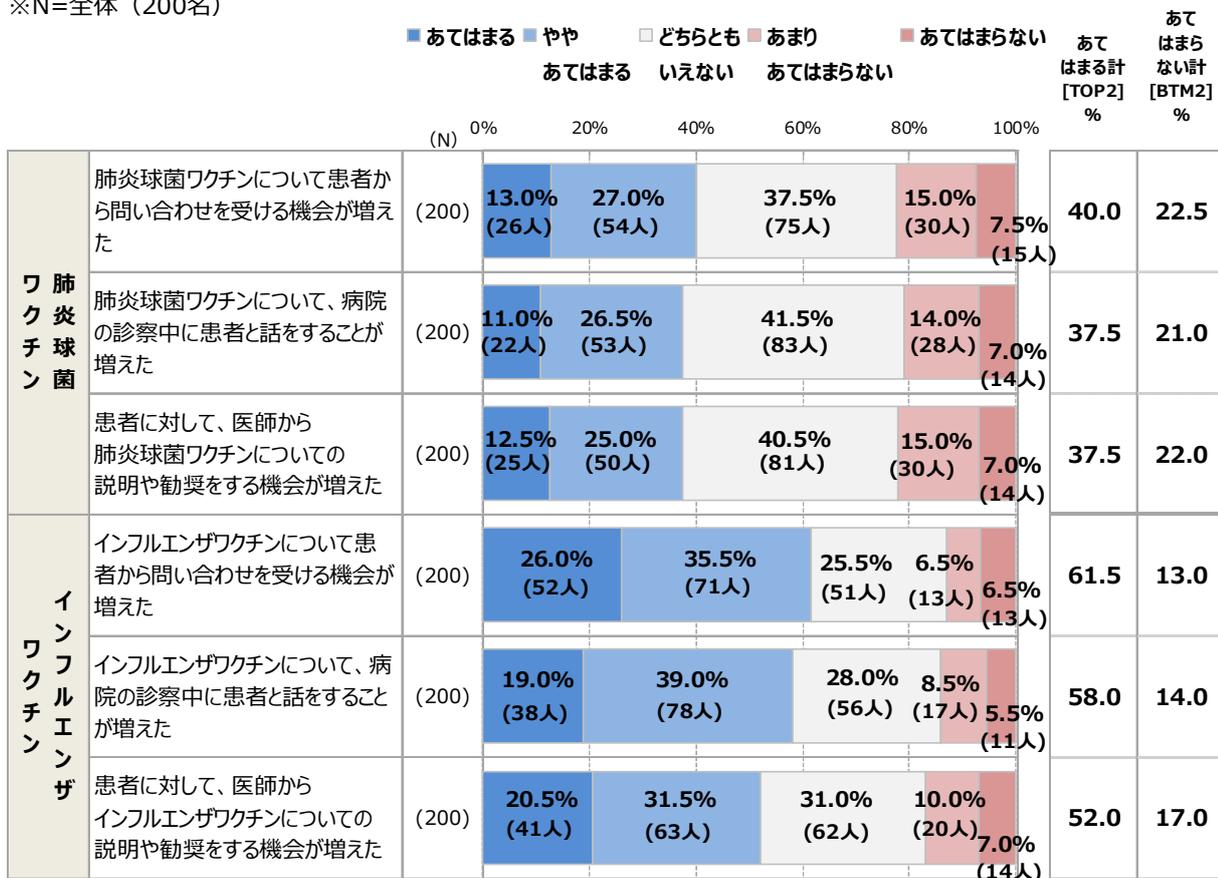
※N=全体 (200名)



[[医師]Q3]

新型コロナウイルス感染症の流行以降、下記のワクチンに関する意識や行動について、どのような変化があったか、それぞれお答えください。(SA)

※N=全体 (200名)



■ 調査結果の詳細

【【医師】Q4】

患者さんが以下のワクチンを接種する判断について、どのような方法で決定するのが望ましい方法だと思いますか。より近い方をお選びください。(SA)

※N=全体(200名)

- 医師から積極的に説明、接種推奨を働きかけをして決めていく
- 医師がワクチンによる予防の選択肢を紹介し、相談しながら、最終的には患者さんが接種を決定する
- 患者さんからの接種依頼に基づき医師が主体で接種を決定する
- その他

